

製品名: リン酸化 Src (Y419) (9I12) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe06015

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,FC 1:20-1:50
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	SRC
別名	p60-Src; c-Src; pp60c-src; Avian sarcoma virus; Proto-oncogene c-Src; SRC Oncogene;
遺伝子 ID	6714.0
SwissProt ID	P12931
免疫原	ヒト Src の Tyr419 を囲む残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

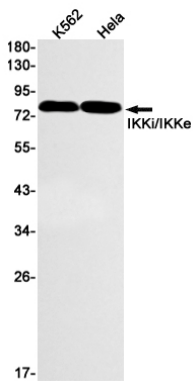
増殖、遊走、形質転換など、数多くの細胞プロセスにおいて極めて重要な役割を果たす非受容体型タンパク質チロシンキナー

ぜ。PTK2B と協調して、破骨細胞による骨吸収において重要な役割を果たします。この機能には、SRC-PTK2B 複合体の形成と SRC キナーゼ活性の両方が不可欠です。非受容体型タンパク質チロシンキナーゼは、免疫応答受容体、インテグリンおよびその他の接着受容体、受容体型タンパク質チロシンキナーゼ、G タンパク質共役受容体、サイトカイン受容体など、様々なクラスの細胞受容体との結合によって活性化されます。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



Phospho-Src (Tyr419) 抗体 (1:1000 希釈) を使用した K562、HeLa 細胞溶解物中の Phospho-Src (Tyr419) のウェスタン ブロット検出。